保護者向け　啓発リーフレット　　令和７年１２月発行　№１６

インターネットトラブルを防ぐために

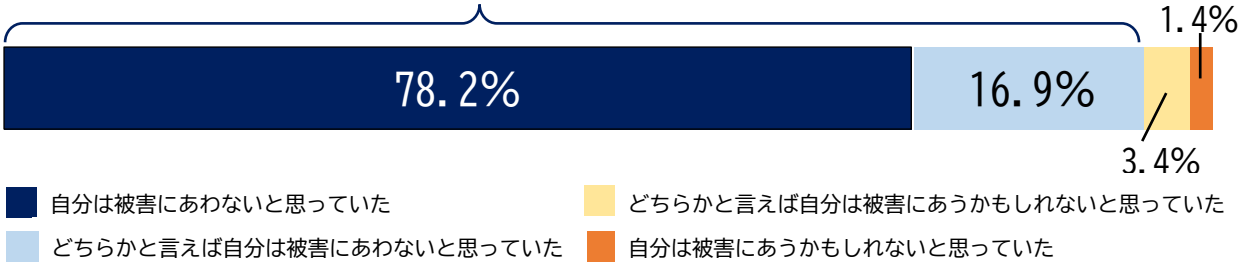
発行：岩見沢市教育委員会　指導室　青少年センター

若年層にも広がる特殊詐欺被害

「油断・不安・焦り・思い込み～自分は大丈夫」「情報・知識不足」

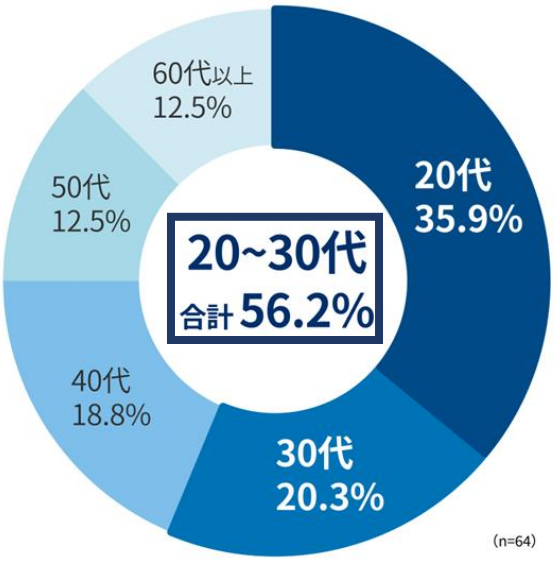
年末年始は、特殊詐欺が多発することが予想されます。「オレオレ詐欺・預貯金詐欺・架空料金詐欺・還付金詐欺・融資保証金詐欺・金融商品詐欺・交際あっせん詐欺・キャッシュカード詐欺」など、多くの種類の詐欺があります。これらの詐欺に共通している手口が、「怖がらせる・不安にさせる・焦らせる」こと。人は、多くのことを同時に考えることが出来ません。冷静さを失い、判断力が奪われ、焦り、普段では考えられない行動に出てしまう恐れがあるのです。

＊特殊詐欺に騙された人の約８割が「自分は被害にあわない」と思っていた！



出典：警視庁広報資料「オレオレ詐欺被害者意識調査の概要について」をもとに作成

＊詐欺電話で金銭的な被害にあったことがあると答えた人（年代別割合）



【調査概要】調査実施会社：トビラシステムズ株式会社
実施期間：2025 年 6 月 13 日～6 月 14 日
対象：全国の 20 歳以上の男女　有効回答数：1,195
調査方法：インターネット調査（Surveroid を利用）https://surveroid.jp/

特殊詐欺被害は、最近では、若年層にも広がりを見せています。
この原因として、

① 若年層の「詐欺手口への認知の低さ」や感情へのゆさぶり（恐怖・不安・焦りなど）に弱いこと。

② 若年層の情報源が SNS 中心である場合が多く、特殊詐欺の被害状況や手口、その対策などの情報を知らないこと。　が考えられます。

◆被害にあわないために

SNS は「アルゴリズム（啓発リーフレット№15 参照）」によって、情報に偏りが生じやすく、関心のない情報は表示されにくくなります。

詐欺被害にあわないためには、家族や親せき、知人同士で「特殊詐欺」について「正しい情報」を確かめ合うことが大切です。

©2025　岩見沢市教育委員会　指導室　青少年センター　seishou@city.iwamizawa.lg.jp
ＴＥＬ：0126-33-3333　　ＦＡＸ：0126-25-0777

今まで発行した「保護者向け　インターネット啓発リーフレット」は、
岩見沢市ホームページ　岩見沢市青少年センター　検索　で検索
＊「校外生活のきまり」「青少年センターだより」もご覧いただけます。